

2017年12月18日

ニチベイ協賛 BS11「たけしの北野レガシー」元旦に再放送決定！ ロールスクリーン「ソフィー」、よこ型ブラインド「セレーノ・ユニーク」のCMを放映

株式会社ニチベイ（本社：東京都中央区、社長：福岡勇之輔）は、2018年1月1日（月）よる10時～11時54分に日本BS放送（BS11）にて再放送される「たけしの北野レガシー」に協賛いたします。

第10回キッズデザイン賞を受賞した安全なロールスクリーン「ソフィー」スマートコード式と、今年6月にモデルチェンジしたよこ型ブラインド「セレーノ・ユニーク」のCMを放映いたします。

さらに番組内では昭和39年（1964年）に開催された東京オリンピックの関連グッズとして、当時、当社が配布していた携帯灰皿が紹介されます。



■「たけしの北野レガシー」

日本が世界に誇る映画監督であり、コメディアンであるビートたけしが残したい遺産「レガシー」とは…？

スポーツに沸き返り、アイドルに夢中、人々がモノ創りに情熱を注ぎ、飛躍的な高度経済成長を遂げた昭和の時代。あの頃の日本は熱かった！

ビートたけしが少年時代から青春時代そして現在に至るまでに強烈な印象で人生に影響を受けたモノや、今もなお歴史に燦然と輝くモノを独断と偏見で取り上げ、会議メンバーと喧々囂々（けんけんごうごう）の議論の末に「後世に残したいレガシー」を認定し表彰します。

■出演者

ビートたけし 昭和22年（1947年）生まれ いとうせいこう 昭和36年（1961年）生まれ
ダンカン 昭和34年（1959年）生まれ ベッキー 昭和59年（1984年）生まれ
中継：小峠英二（バイきんぐ）

■番組概要

メディア：日本BS放送（BS11） ※無料BS放送11ch

番組名：たけしの北野レガシー <http://www.bs11.jp/special/kitano-legacy-10th/>

放映日時：2018年1月1日（月曜日）よる10時～11時54分

■CM概要①

タイトル：『手が届くころ』篇（30秒）

内容詳細：背伸びしてロールスクリーンの操作コードを引こうとする姉妹。母親はそれを注意しながらも“この手の手がコードに届くころには、家に好きな子連れてくるのかしら”と、子供の成長を喜び、未来を想像します。

■CM概要②

タイトル：『Color your life #色を着せよう！』篇（15秒）

内容詳細：カラーを一新したよこ型ブラインド「セレーノ・ユニーク」で、“インテリアに色を着せる”をテーマに制作。生まれ変わった「セレーノ・ユニーク」をモーショングラフィックスで表現しました。

■番組内にて紹介される、日米ブラインド工業株式会社（現・株式会社ニチベイ）が昭和39年（1964年）に配布した携帯灰皿

昭和38年（1963年）日本の火災件数は約5万件（毎日約130件の火事が発生）あり、火災の原因はタバコ、マッチ、たき火、石油ストーブ、煙突などで、その中でも1位はダントツでタバコのポイ捨て（72.5%）でした。火災防止はもちろん、翌年には東京オリンピックを控えており、街の美観を保つためにも【タバコのポイ捨てをやめよう。タバコは灰皿のある場所で吸いましょう】という運動を提唱し、携帯灰皿を配布しました。



火災防止のために



街の美観のために



五輪カラー

この説明書は教育資料としてなるべく多くの人に読んでいただけるよう、格別のおはからいをお願いします。

- たばこは灰皿のあるところで吸いましょう。
- 吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

★ 私どもは、こういう運動を提唱し、それを推進しております。

文化国家を誇る日本の首都東京で、こんな運動を提唱するなんて、随分時代遅れだと思われるでしょう？
全くその通りです。

でも、あなたが次の数字をお知りになったら、何故私どもが、こんな運動を提唱するかをご理解いただけると思います。

★ 日本中では毎日平均して、150 件の火災があり、1 億 1 千万円以上もの家財が灰になり、そして30名近い人が死傷しているのです。

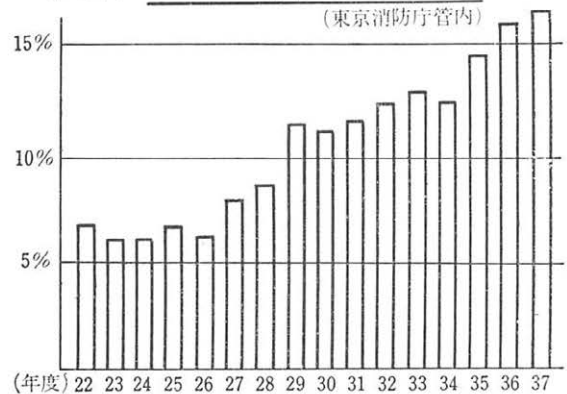
そして、この恐ろしい火災原因の第1位は、たばこによるものであり、そのたばこによる火災の中でも、不適当なところに投げ捨てられたことによるものが驚く程多いのです。

次の二つの表をご覧ください。たばこを原因とする火災が他のものに比較して、断然第1位を占めていることと、しかもそれが年々急激にふえていることがよくわかります。

第1表 主な火災原因

原因	5%	10%	15%	%
たばこ	[Progress bar]			14.9
マッチ	[Progress bar]			9.7
たき火	[Progress bar]			4.8
石油ストーブ	[Progress bar]			2.9
煙突	[Progress bar]			4.2
石油コンロ	[Progress bar]			5.6
電気コンロ	[Progress bar]			3.4
備考	昭和36年度 [Progress bar] 昭和37年度 [Progress bar] 東京消防庁管内の統計資料による。			

第2表 たばこを原因とする火災率表



そして、このたばこを原因とする火災件数中の実に72%強が不適当なところに投げ捨てられた吸いがらによるものなのです。

★ 東京駅には、毎日80万人もの人が乗降するといわれますが、昭和39年3月6日の調査によればこの日1日で116,536本の吸いがらが集められましたが、この中で吸いがら入れに入れられてあったものは僅か23%の27,017本で、77%にあたる89,519本はホーム、ホーム下の線路上、通路、階段等に捨てられておりました。

★ 喫煙マナー改善本部（東京都中央区日本橋江戸橋3-7日本橋日米ビル内）が今年6月から8月にかけて実施した銀座・新宿・渋谷・池袋等における吸いがらの投げ捨て状況調査によっても、電車やバスの停留場、横断歩道等に捨てられてある、吸いがらの数は驚く程多かったことが報告されています。

歩きながらたばこを吸い、ところかまわず吸いがらを捨てるようなことをしないでください。

くわえたばこで仕事をしていて、吸いさしをかたわらにポンと投げ捨てるようなことをしないでください。

私共は世界中からたばこの吸いがらを原因とする火災を絶滅し、また街路からたばこの吸いがらを全くなくしてしまうこと、そしてたばこを吸うすべての人が正しいマナーを守っていただくことを願望して、なお一層の努力を続けて参ります。

以上